

OUR GAKKU

蓬来学区

蓬来学区は3600世帯8000人。名東区内では平均的な規模の街です。自治会や子ども会への加入率が高いのが特徴。住んでおられる方たちの纏まりがよい、すなわち蓬来の街が好きな方たちの集まりとも言えましょう。子どもは地域の方たちによって大事に見守られています。



よもぎのオアシス

八畝公園 (やせこうえん)

学区の中央にある八畝公園です。昼間は幼児が一杯、放課後は児童が加わります。遊びやスポーツで何時も賑やかな公園です。



学区
自慢

子どもがのびのび育つ街

よもぎ

よもぎの春祭り

5月の春まつりは子どもが主役。スポーツを楽しみ、イベントを楽しみます。遊んだ後のお昼ご飯は炊きだしで、このおまつりには防災訓練の要素も入っています。

今年は
チキンライス、
500人
お昼ご飯です。



アメフトボールをカー杯



夏まつり

夏まつりも子ども中心、子どもの時間が設けられます。トワイライトスクールの児童は盆踊りを教えてもらっており、中心となって踊りました。また、敬老会でも練習の一端を披露してくれました。



子どもタイム 踊りの先生と一緒に



子どもたち

よもぎの子どもは明るく、活発な子が殆どです。これは学校、家庭や地域が努力しているからでしょう。ここでは地域のかかわりを少し。学区では児童にスポーツを指導し、上達と成長を喜びとするボランティアの方が多く居られます。これらの方によって、卓球、ソフトボール、軟式野球、サッカー、バスケットボールの教室が休日に小学校の体育館や運動場で開かれています。これだけの教室が開催されるので、運動場や体育館には空いている時は

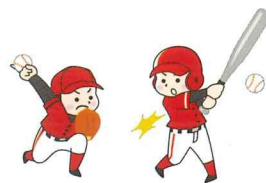


子ども会 ソフトボール大会

ありません。運動好きな児童ですが、圧巻は初夏の子ども会ソフトボール大会で、児童も親も大変盛り上がります。優勝した若葉台チームは名東大会に出場し、ここでも優勝しました。（令和元年度）小学校も運動を推奨されており、放課は殆どの児童が運動場で活発に動いています。



ジュニア卓球クラブの練習



高齢者

名東区の多くの地域は50年以前の丘陵地の開発によるものです。蓬来も同様で、まだ50年の歴史しかありません。外部からの移住が急速に進み、人口が増えて、現在の街が形作られました。そのときにお越しになった方が高齢者となられて、大勢住んでおられます。蓬来学区では高齢者のふれあいの場を幾つも企画しています。後に述べる児童の見守り活動もその一つです。また、ふれあいサロン花みずきは毎日曜日に開かれ、モーニングとおしゃべりを楽しむ方で賑わっています。囲碁サロンは毎月曜日に開かれます。ここは



ふれあいサロン 花みずき

囲碁を楽しむ会で、初心者歓迎です。他に食事会やお楽しみ会、交通安全教室や防犯教室、健康教室などが開催されています。



囲碁サロン



ふれあい

小学校児童の交通安全や犯罪被害防止を図るために、毎日登下校時に見守り活動を行っています。登校時には保護者が、下校時には高齢者を中心としたグループが担当します。

下校時の高齢者の見守り活動は、もちろん児童の安心安全のためですが、ほかに子どもとの交流、相互のふれあい、生きがいのためでもあります。通りがかった人や保護者からお礼を言われることが多いのですが、その時に「自分はまだ皆の役に立っている、役に立てる自分がうれしい」と思われるそうです。



子ども見守り隊活動



■詳しくは
『よもぎコミセン』で検索してください。
<http://yomogi.ciao.jp>
☎052-777-5258



つながるまち、**名東**
ひろがるまち
区の花 ナデシコ